

## 平成29年度 東北大学歯学研究科職員研修 胸骨圧迫(心臓マッサージ)とAED

10月30日、東北大学の歯学研究科職員を対象とした胸骨圧迫とAEDの研修会がスキルスラボで開催されました。講師はスキルスラボの今井先生と荒田先生が務めました。

まずはじめに救急アニメ「救え！ボジョレー」を使用し、心臓突然死について・胸骨圧迫の仕方・AEDの使い方について学びました。

次は実技に移り、評価型蘇生用シミュレータ（レサシアンwithQCPR）を用いて、受講者には2分間の胸骨圧迫を実施してもらいました。受講者の皆様は自身で思っていたよりも正確な速さで胸骨圧迫を続けることの大変さを実感していたようでした。また、胸骨圧迫の圧迫位置をガイドで確認しながら行うことで、自分自身の改善点が発見できたようでした。

最後は傷病者発見から救助の要請方法までを通して演習を行いました。周囲に支援を要請する際に必要な声掛け「救急カート（物）、緊急コール（人）、AED」の3つをスムーズに言えない場面もありましたが、いざという時に、自身が思った通りに行動が出来ないということを再認識する良い機会となったようです。

講習会の最後に受講者の方に「今日はどうでしたか」と尋ねると、「一連の動作をスムーズにできるように繰り返しの練習が必要だと思った」との声が多く見受けられました。歯学研究科からは、これからも同様の講習会を継続していきたいと要望がありました。

